

大改造



出雲市立檜山小学校

【改造前の図書館】

- ・パソコンルームと兼用で会議にも使用することがあるため、子どもたちがゆつたりと本に親しむスペースがない。
- ・本を置くスペースが足りないため、調べ学習に活用する本が、2階や3階の廊下の書架に分散。

改造のポイント

- 読書に親しみやすい図書館
- ・本の表紙の面出しのできるコーナーの設置
- ・くつろぎのスペースの確保
- 使いやすい図書館
- ・わかりやすい表示、配置
- ・ファイル資料の整備

渡り廊下を読書のスペースに

調べ学習に活用する本を一括保管し、くつろぎのスペースを確保するために、大改造スタート！



Before



大工仕事のお得意な山口さんに指導していただき、図書館と校舎の間にあった段差をなくし、床材を貼りました。

After



新しくできた「物語のコーナー」



書架の間においたベンチは、「味見読書」をするのに最適！

渡り廊下部分に作ったコーナーに書架を置き、図書館にあった9類の本を、移動させました。



図書館の中には…本に親しくつろぎのスペース

Before



殆ど使用しない洗面台を撤去

机を1台撤去

カウンターと書架を移動



After



明るい窓の下には、ソファを置きました。子どもたちのお気に入りの場所です。



使いやすい図書館に

アドバイザーの行武さんに、書架の配置や見やすい表示について教えていただきました。



分類表示は、本のラベルと同じ色で。9類の本は、作者名順に並び変えました。

「島根県の郷土資料のコーナー」パンフレット資料を整理し、子どもたちが学習に使えるようにしました。



窓際に書架を増設。自然の光が入るように、書架の背は半透明のものを使いました。



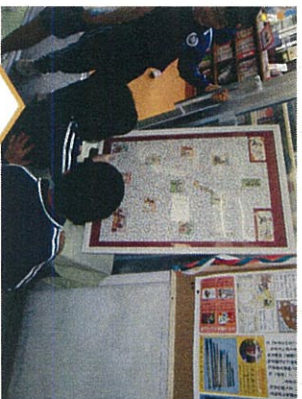
新しくなった「ひやまっ子図書館」のオーブンです。今まで使っていた代本板を廃止し、自分でもとの場所に返せるように、分類や配置について利用指導しました。

読書への誘い



昇降口に近い掲示板を、本の表紙が面出しできるように改造しました。

図書館ではトトロも読書中！



子どもたちに人気の「お話し迷路」

校務員さんの手作りです！



職員、読書ヘルパー、みんなで力を合わせて改造しました。

